

ザリガニを捕まえよう：
工場跡地に生まれた湿性池 水辺で何が見つかるかな



2017年9月（東京都荒川区・都立尾久の原公園）

◆隅田川の河川環境改善の一環で

隅田川の水質は昭和40年代に最悪となり、伝統の花火大会も17年にわたり中止されました。そのためもあって沿川工場の移転が促進され、荒川区でも工場跡地に湿性池と原っぱの広がる公園ができました。

◆原っぱとトンボ池が公園の主役

湿性池の水源は工業用水の導水以外は、園内に降った雨水に頼っているため、季節により水位が大きく変動します。生物多様性を重視した湿性池にはコサギ、アオサギ、カワセミなどがやってきます。

岡村幸二（JRRN会員）